

教育 ひろば



○…「ベートーベンを聴くと元気が出る」と話すのは琉球大学農学部

の田幸正邦教授(五)

田幸教授は1日に「沖縄ベートーヴェン協会」を設立し、同協会の初代会長に就任。設立記念演奏会を同日、那覇市のパレット市民劇場で開いた。田幸教授は本業の「多

糖類のゲル化構造」の研究に情熱を注ぐ一方で、幼いころから親しみ、勇気づけられてきたベートーベンの音楽

○…田幸教授は教育者の立場から、幼少期における芸術教育の重要性を指摘。「子どもは音楽の中にあるものを

ベートーベンで元気に

に没頭。ベートーベンに関する著作を多数出版し「元気がないこの時代、あらゆる人にベ

想像することができ

ートーベンを聴いてほしい」との思いから同協会を設立した。

る。その想像力が創造力につながる」と話し、現在の芸術教育の貧弱さに苦言を呈した。

○…設立記念演奏会ではベートーベンのピ



愛好家だ
けでな
く、初心
者もベ
ートーベ
ン

の世界を堪能した。田幸教授は今後「定期的に演奏会を開き、ベートーベンの素晴らしさを伝えていきたい」としている。